

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

Vision(あるべき姿)

個性をかき集めて、驚きの角度から世の中をアップデートしつづける。

クラウド市場規模
8兆8,164億円

② 中長期の経営戦略

1. AI-Native開発への全面移行

AIコーディングツール等への投資と採用ペース引き上げにより、開発プロセス全体の生産性向上と開発キャパシティの強化を図る。

3. 教育・人材プロダクト再構築

多面評価サービス「360」と連絡サービス「sigfy」のシェア拡大と用途開発を通じて、既存・新規市場への拡大を図る。

2. 宇宙産業でのプレゼンス向上

宇宙関連ソフトウェア市場をターゲットに専任体制構築、パートナーシップ強化、マーケティング投資でマーケットリーダー化を目指す。

4. 積極的なM&A実施

同業企業のロールアップ型M&Aと九州エリアの非テクノロジー企業への進出を通じて、事業ポートフォリオ多様化と新市場開拓を推進。

③ 対処すべき課題

① 新技術への対応

- ・生成AIやAIエージェント対応による業務プロセス効率化・自動化の加速への継続的な取り組み。

② 優秀人材の確保と育成

- ・IT人材不足と急速な技術進化への対応として、リファラル採用強化や研修・資格取得支援を実施。
- ・リモートワークやフルフレックスなど働き方の多様性推進と女性活躍推進で職場環境整備。

③ サービス高付加価値化と利益率向上

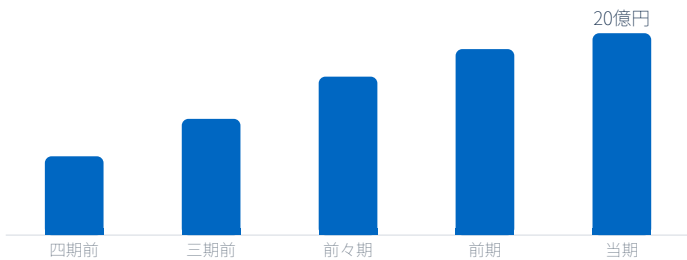
- ・エンジニア増員とセールス・マーケティング人材拡充で受注機会と単価を向上。
- ・開発プロセス改善と技術共有・教育訓練の推進で強固な開発体制構築。

面接で使えるポイント

- ・AI、IoT、クラウド、量子コンピュータといった最先端技術を組み合わせて最適なソリューション提供する差別化戦略に共感でき…
- ・宇宙産業やHRTech、教育ICTなど成長市場での複数プロダクト展開により…
- ・「OSEKKAI × TECHNOLOGY」ブランドスローガンのもと、テクノロジーによる社会課題解決に貢献したいか。

証券コード 5256

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
85点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 45.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
598万円

情報・通信業内 414位/592社

平均年齢
33.4歳

情報・通信業内 536位/593社

平均勤続
4.4年

情報・通信業内 418位/593社

女性管理職
16.7%

情報・通信業内 149位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 93位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: (株) F u s i c 【5256】：決算情報

